

「青森・八戸で登録開始 セーフティネット10県目」

ビレッジハウス
青森・八戸で登録開始
セーフティネット10県目



滋賀、愛知に続く10府県目となった。

同制度は「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」に基づき高齢者や障害者、子育て世帯、シングルマザー、生活保護受給者など住宅確保要配慮者に民間の空き家・空き室を活用して住宅を提供する。10月9日時点の全国登録数は1万2229戸。このうち大阪府が5

ビレッジハウス・マネジメント(東京都港区)は10月9日、青森県八戸市内の「ビレッジハウスひといち=写真」(79戸)を住宅セーフティネットに登録した。同県で2330戸の登録を目指す。大阪、兵庫、和歌山、宮城、鳥取、秋田、福島、

569戸と最も多く兵庫
県(1182戸)、愛知
県(1174戸)などと
続く。国土交通省は20
20年までに17万500
0戸の登録を目指してい
る。ビレッジハウスは10
月9日までに6579戸
の登録を済ませている。